

産業経済委員会

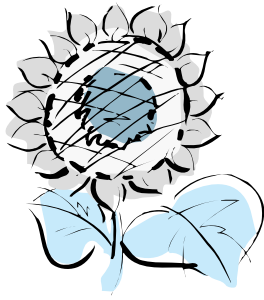
★議案第74号 平成25年度松浦市一般会計補正予算（関係分）

農業振興費予算として、従来からの鳥獣被害防止総合対策事業に加えて捕獲の強化、被害防止施設の機能向上を支援するため予算1千373万円が計上されました。

水産業振興予算として、藻場や干潟の保全活動に対して水産多機能発揮対策事業費207万5千円が計上され、漁協等の事業に対する支援が行われます。

養殖物や漁獲物の鮮度保持と漁家所得の向上を図るため、青島地区製氷貯氷施設整備事業費補助金670万円が計上されました。

物産振興予算として、海のふろさと館施設等の屋根の塩害塗装工事費に650万円が措置され、施設の延命化が図られます。



議会運営委員会の先進地調査

平成25年5月8日から5月10日までの3日間、兵庫県淡路市及び愛媛県今治市において議会運営と政務活動費の運用について先進地調査を行いました。

【調査概要】

淡路市の議会運営については、反問権の保障や委員会での自由討議、議会報告会の開催など議会改革に向けて試行錯誤しながらの取り組みが行われていました。常任委員会は、定数見直しに伴い3委員会から2委員会に減らし、議員が互いに委員会を傍聴できるように同時開催をしない運営がなされています。また、予算の審査は、議長を除く全議員で特別委員会を設置して審査されており、本市が歳入と歳出を別の委員会で行っていることから、審査の仕方などについて様々な意見を交換することができました。

併せて、基本条例の策定にも取り組まれていることから、策定作業に基づく諸活動について、その実施状況や問題点等を多くの議員から直接聞くことができ、大変有意義でした。政務活動費に関しては、昨年8月

に条例上の使途基準を定めたものの、その運用面の取り扱いについては、今後検討しなければならないとのことでした。

今治市では、市民から議会活動がわかりにくいという意見が寄せられたことから、議会改革プロジェクトチームを立ち上げ、半年間の協議を経て、本年3月に議会改革特別委員会を設置し、議会基本条例の策定に取り組みられています。

政務活動費に関しては、地方自治法改正により政務活動費の使途の範囲が広がったことから、その運用に関しては議員に説明責任があるとの認識のもとに取扱要領を議会運営委員会で定められています。

従来の視察研修旅費以外の対象経費や海外視察の取り決めなども細かく規定されており、本市の運用基準策定の際に大いに参考になるものと思われました。

今回の調査を踏まえ、政務活動費の取り扱いに関しては、そのあり方について今後も協議していく必要性を感じました。

5月臨時会

5月17日に臨時会を開催し、議案7件の審議を行いました。議案の審議結果は、次のとおりです。

●専決処分の承認について

- ・松浦市税条例の一部改正について
- ・平成24年度松浦市一般会計補正予算（第9号）

●平成24年度松浦市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）

- ・平成24年度松浦市松浦魚市場特別会計補正予算（第5号）

●平成25年度松浦市一般会計補正予算（第1号）

- ・松浦市立星鹿小学校校舎改築工事請負契約の締結について

- ・松浦市東部工業団地造成工事（一工区）請負契約の締結について

．．．．．原案可決